

協働のまちづくりを進めよう

協働推進課住民協働係 ☎079-435-2364 FAX079-435-0367

播磨町は、播磨町の未来に向かって、みんなで話し合い、みんなの力を合わせて、人と人がつながるまちづくりを実現するために、令和4年5月29日に開催された町制60周年記念式典にて「協働のまちづくり宣言」を行いました。（毎月広報はりまの2ページ目に掲載）

宣言をもとに、「播磨町協働のまちづくり宣言」考え方ガイドを作成しました。これを活用して、これからの播磨町のまちづくりを地域の皆さまと一緒に推進していきましょう。



「楽しい」や「気になる」からはじめる

地域での活動の多くは、個人の「楽しい」や「気になる」がきっかけになってはじまります。まずはまちの情報を知り、気になることは家族や知り合いと話し、まずは話すこと、それがきっかけになります。

- 1 まちの情報を知る
- 2 誰かと話してみる
- 3 参加してみる
- 4 仲間を見つける
- 5 小さくはじめる

まちなかでひろがるいろんな活動

小さくはじめた活動から、いろんな人とつながっていきます。お互いの強みを活かし、もっと暮らしやすいまちにするために自分たちができていることを考えてみましょう。地域の困りごとを解決するヒントが見つかるかもしれません。

- 世代を超えた取組
- いろいろなところにまちなかの情報
- こ近所の助け合い
- まちあるきで危険点検

4つの考え方

播磨町の協働のまちづくりは4つの考え方を中心にすすめます。

- ① 住民が積極的に参画できる協働のまちづくり
 - 住民も行政も一緒になって進める
 - 行政だけ、住民だけで進める
- ② まちづくりに参加するためのきっかけづくり
 - お互いに声を掛け合える
 - お互いのことに興味心
- ③ 地域情報を得やすくするための見える化
 - 情報がわかりやすくまとまる
 - 情報がバラバラでわかりにくい
- ④ 効果的・効率的に活動できるための仕組みづくり
 - どこに何を届けばよいかわかりやすい
 - 情報どこに置いていいかわからない

「播磨町協働のまちづくり宣言」
考え方ガイドは、協働推進課や播磨町中央公民館・各コミセンにて配布しております。

知っておきたいキーワード

協働

住民と行政がそれぞれの特性を認め合い、それぞれの特性を生かし合い、信頼関係の下で役割分担をして、対等な立場でまちづくりに取り組むこと

参画

住民と行政がお互いの地域活動に対してその企画・立案から加わり、知恵と力を出し合いながら、企画の実現に向けて取り組むこと

住民

播磨町在住者、在勤・在学者、町内に所在する事業者、団体、学校園及び播磨町のまちづくりに関心をもってすべての人

まちづくりパートナー事業 播磨町は地域やまちの公益のための事業の提案に対してまちづくりパートナー事業補助金を交付します。令和5年度も募集予定です。



播磨町まちづくり
パートナー事業提案募集